日時：平成 28 年 6 月 3 日(月)13：30～
場所：美瑛町　四季の情報館　２Ｆ

平成 28 年度　大雪山国立公園表大雪地域
山岳関係者による春季情報交換会

次　　第

１．開会

２．挨拶

３．情報交換

・　各団体の今年度活動予定について

４．その他

５．閉会

平成28年6月3日

平成28年度　大雪山国立公園表大雪地域　登山道関係者による春季情報交換会

所属	備考
上川中部森林管理署	
上川南部森林管理署	
上川総合振興局 環境生活課	
上川総合振興局 南部森林室	
富良野市	
上川町	
東川町	
美瑛町	
上富良野町	
南富良野町	欠席
公益社団法人 日本山岳会　北海道支部	
旭川山岳会	
旭川勤労者山岳会	
上川山岳会	
美瑛山岳会	
十勝岳上富良野山岳会	欠席
富良野山岳会	
勤労者山岳連盟（道央地区）	欠席
層雲峡ビジターセンター	
大雪山国立公園研究者ネットワーク	
北海道大学大学院	
山のトイレを考える会	
旭岳ビジターセンター	欠席
層雲峡ビジターセンター	欠席
株式会社りんゆう観光	
ワカサリゾート株式会社（旭岳ロープウェイ）	
（有）アグリテック	
(有)風の便り工房	
北海道山岳整備	
山樂舎BEAR	欠席
大雪山倶楽部	
山岳ガイド　池永甦次	
ガイドオフィス　風	
ガイドの山小屋	欠席
TREE　LIFE	欠席
黒松内　銀竜草の会	欠席
北海道山岳ガイド協会 表大雪地区連絡調整室	
北海道山岳ガイド協会 東大雪地区連絡調整室	欠席
東川エコツーリズム推進協議会	
大雪地区自然公園指導員連絡協議会	
大雪山国立公園パークボランティア連絡会	欠席
大雪と石狩の自然を守る会	
大雪山自然学校	
NPOかむい	
NPOアースウィンド	
北海道高山植物ネット	欠席
北海道地方環境事務所 国立公園課	
上川自然保護官事務所	
東川自然保護官事務所	
上士幌自然保護官事務所	

資料1
平成28年6月3日

大雪山国立公園　表大雪　登山道関係者による情報交換会
平成28年度　登山道作業(活動)予定

所属	活動予定地	活動予定時期	平成27年度計画
環境省 上川自然保護官事務所 東川自然保護官事務所 上士幌自然保護官事務所	別紙の通り　※資料2		
上川中部森林管理署	黒岳、赤岳、緑岳、ニセイカウシュッペ及び周辺国有林	6月中旬～ 10月上旬	・黒岳、赤岳、緑岳周辺を重点的に、森林巡視活動及び、普及啓発活動 ・一部歩道の請負による除草作業
上川南部森林管理署	十勝岳、原始ヶ原等	6月1日～9月30日	巡視、啓蒙活動
上川総合振興局 環境生活課	別紙の通り　※資料3		
上川総合振興局 南部森林室	旭岳	7月～9月	森林巡視活動及び普及啓発活動
富良野市	・6/19　富良野岳山開き　原始ヶ原湿原の複線化しているところをムシロ、ヤシ素材等を使い植生復元整備。地元山岳会や山開き登山参加者の協力を頂き実施。 ・8/11　山岳イベント(予定)		
上川町			
東川町			
美瑛町	十勝岳避難小屋	7月中旬	屋根塗装(H27.7月壁塗装済み)
上富良野町			
公益社団法人 日本山岳会北海道支部	大雪山、十勝岳連峰	6月1日～ 10月10日	①北海道の委託による高山植物盗掘パトロール(6月～10月) ②美瑛富士避難小屋携帯トイレブース点検・清掃作業(7月10日)
旭川山岳会			
旭川勤労者山岳会	美瑛富士	8月28日(日)	美瑛富士避難小屋携帯トイレブース点検・清掃作業
上川山岳会			
美瑛山岳会	別紙の通り　※資料4		
富良野山岳会			
大雪地区自然公園指導員			
層雲峡ビジターセンター	別紙の通り　※資料5		
株式会社りんゆう観光			
ワカサリゾート株式会社			
大雪山国立公園 研究者ネットワーク	別紙の通り　※資料6		
北海道大学大学院	別紙の通り　※資料7		
山のトイレを考える会	美瑛富士トイレ管理連絡会により、美瑛富士の携帯トイレブースの清掃パトロールの実施 ・6／26(日)…携帯トイレブース設置(環境省、山のトイレを考える会他で実施) ・7／10(日)…日本山岳会北海道支部 ・7／17(日)…白老山岳会 ・7／24(日)…札幌山岳連盟 ・7／31(日)…大雪山国立公園パークボランティア連絡会 ・8／11(木・祝)…山のトイレを考える会 ・8／21(日)…北海道山岳連盟 ・8／28(日)…道北地区勤労者山岳連盟 ・9／4(日)…道央地区勤労者山岳連盟 ・9／4(日)・・・道央地区勤労者山岳連盟 ・9／18(日)・・・北海道山岳ガイド協会 ・9／25(日)・・・ブース撤去(環境省・山のトイレを考える会他で実施) ・9／4(日)・・・全道一斉　山のトイレデー　道内各所の山で啓蒙活動、清掃登山を予定 別紙の通り　※資料8		

所属	活動予定地	活動予定時期	平成27年度計画
(有)風の便り工房	①平成28年8月11日。 山の日に上川高、旭川東、旭川北、旭川西、旭川工業の学生、教員と北大渡邉研究室の学生、他山岳会を呼びかけセンターより緑沼間のぬかるみ整備資材搬送とその後のセンタースタッフにより木道組み立てを行う。センタースタッフは現地資材置き場の指示、前準備等にあたる。 ②H27年9月2日の強風による倒木の伐採整理をH28．6月町道開通後センターオープンまでの間に、上川総合振興局環境生活課自然環境係と合同作業で行う。 その他別紙の通り ※資料9		
北海道山岳整備	・黒岳7号目遊歩道 ・その他未定	6月～10月	・近自然工法による登山道整備 ・整備技術講習会 ・ボランティア整備
大雪山倶楽部	姿見散策路の補修に参加予定。		
ガイドオフィス 風	大雪山全域	6月～10月	ガイド業務
北海道山岳ガイド協会 表大雪地区			
NPO法人かむい	大雪山全域	5月～11月が中心	・エコツアー等の企画・運営 ・上川地区の巡視活動、黒岳石室バイオトイレの清掃
大雪山自然学校	1．旭岳姿見の池園地 2．旭岳温泉 3．天人峡温泉	5/16～11/10	・登山道や案内看板等施設の維持管理と軽微な補修 ・国立公園内の清掃活動 ・利用者の指導、利用マナー普及 ・利用者への情報提供 ・旭岳協力金呼びかけ、長靴の貸出し
大雪と石狩の自然を守る会	1．十勝岳(雲の平、望岳台、吹上温泉) 2．赤岳、小泉岳 3．裾合平、北鎮岳、黒岳	6月～9月	大雪山講座「ひぐま大学」
大雪山国立公園 パークボランティア連絡会	別紙の通り ※資料10		
東川エコツーリズム推進協議会	旭岳、天人峡と東川町内	通年	
山楽舎BEAR	別紙の通り ※資料11		
黒松内 銀竜草の会	協働型の作業に参加予定。		

資料２

平成 28 年度　北海道地方環境事務所　登山道関連事業（予定・表大雪地域）

①グリーンワーカー事業等

・高原温泉自動車利用適正化対策業務（上川管内）

マイカー規制の適正化のための利用実態調査事業

・美瑛富士携帯トイレブース利用状況調査（東川管内）

美瑛富士避難小屋に設置する携帯トイレブースの利用状況調査及び今後の方向性の検討

・原始ヶ原地区自然環境調査（東川管内）

自然環境調査及び植生復元モニタリングの実施

・リモコンヘリ利用適正化対策（上川管内）

ドローンの使用に関する取扱い検討

・登山道利用状況調査（上川、東川管内）

登山者カウンター設置及び精度確認による入山利用者の把握事業

・清掃活動事業（上川、東川管内）

層雲峡、勇駒別の集団施設地区、利用拠点の美化清掃事業

・スノーモビル対策事業（上川、東川管内）

大雪山系全体の飛行監視、乗り入れ頻度の高い箇所での地上パトロール

②自然ふれあい事業

・パークボランティア活動事業

パークボランティア連絡会提供資料による

・「山の日」制定記念行事等開催事業

山の日制定を受けたイベントの実施

７月 10 日シンポジウム「大雪山の登山道を守るしくみを考えよう」（大雪山国立公園連絡協議会主催）

８月９日　大雪山黒岳クリーンアップ・山の日展示（大雪山国立公園連絡協議会協力）

８月 11 日イベント「山の日は山に恩返し　大雪高原温泉荷上げ登山」

・エコツーリズムモデル事業（上川管内）

高原温泉地区、層雲峡地区等における自然景観資源の活用に関する調査及びエコツアーのモデル事業の実施

・国立公園等における子どもの自然体験活動推進事業（東川管内）

子ども農山漁村体験プロジェクトに係る地域におけるコーディネーターの育成

・外国人来訪者受入れ事業

ビジターセンターへの外国語対応スタッフの配置（上川管内）

層雲峡ビジターセンターに外国語対応スタッフを配置し、案内業務、館内展示解説、利用者意向の聞き取りなどを行う。

③野生生物の保護管理事業

・外来種対策事業（上川、東川管内）

セイヨウオオマルハナバチ防除事業（パークボランティア活動と連携）

大雪山国立公園におけるセイヨウオオマルハナバチ対策の検討

・国指定鳥獣保護区管理（上川、東川各管内）

高原温泉ヒグマ情報センター、白金野鳥の森休憩舎及び観察舎の管理

高原温泉地区を中心とした表大雪のヒグマ保護管理方針の検討

④主な施設整備・維持管理事業

【山岳部】

・愛山渓三十三曲がり～姿見の池、中岳温泉～間宮分岐、沼ノ原の巡視及び修繕

・白雲岳避難小屋の建替え

【山麓部】

・松仙園地区の整備（上川管内）

・勇駒別集団施設地区　博物展示施設整備（東川管内）

・天人峡園地　橋梁整備（東川管内）

資料３

大雪山国立公園における主な活動予定　　北海道上川総合振興局

■　黒岳トイレ維持管理作業実施予定

１ 供　用　開　始 ： 6 月 23 日（木）

２ 清掃作業予定日: 7 月 12 日（火）、7 月 26 日（火）、8 月 9 日（火）、8 月 23 日（火）

※ 9 月 10 日（土）※地域政策推進事業で実施予定

9 月 29 日又は 10 月 3 日

３ 供　用　終　了 :9 月 30 日又は 10 月 4 日 ヘリによる荷上げ、荷下げ

■　H28 地域政策推進事業

□　自然観察会

１　目　　的 : 山岳トイレや登山道侵食等の問題を認識するという環境保全意識の醸成を図り、高山植物や広大な風景などの魅力もＰＲする自然観察会を実施する。

２　対　　象 : 登山初心者を中心とした一般公園利用者（各 10 名）

３　実施内容

高山植物･山岳トイレ･登山道の荒廃等についての事前レクチャー・施設概要説明・維持管理作業及び啓発活動等の実施

【 実 施 予 定 】

・7 月　2 日（土）: 富良野岳（高山植物啓発活動含む）

・7 月 23 日（土）: 旭岳（裾合平～中岳温泉）周辺（高山植物啓発活動含む）

・8 月　6 日（土）: 沼ノ原大沼

・8 月 20 日（土）: ニセイカウシュッペ山

・9 月 10 日（土）: 黒岳（黒岳トイレの維持管理作業の体験含む）

・1 月 21 日（土）: 天人峡（スノーシュー体験）

□　登山道保全技術セミナー

１　目　　的 : 利用者の増加や降雨等により登山道の浸食及び荒廃が進んでおり、環境保全及びそれらによる事故の可能性を軽減するという点も踏まえて登山道保全技術セミナーを行う。

２　日　　時 : 9 月 3 日（土）

３　開催方法 : 民間山岳事業者との共催

４　対　　象 : 一般登山者、山岳会・関係行政機関等の山岳関係者（25 名程度）

５　内　　容 : 旭岳姿見の池園地歩道等の補修を通して講師から保全技術を学び、今後の補修へつなげる。

■　高山植物保護対策事業

高山植物盗掘防止パトロール

実施日	実施場所	参加者（予定）	備　　考
7 月	十勝岳連峰	山岳ガイド、一般参加者、振興局	自然観察会で実施
	表大雪	上川自然保護官事務所、上川中部森林管理署、上川町、上川山岳会、上川総合振興局	
	表大雪	山岳ガイド、一般参加者、振興局	自然観察会で実施

■　施設整備

・　高原温泉沼めぐり歩道　ﾔﾝﾍﾞﾀｯﾌﾟ沢仮設橋設置（6 月中旬）・撤去（10 月中旬）

・　道有トイレ　維持管理作業（供用開始及び終了、浄化槽保守点検、補修等）

（ 銀河流星ノ滝、層雲峡野営場、旭岳駐車場、白金温泉、望岳台、吹上温泉 ）

資料４

平成 28 年度　登山道補修等予定箇所及び内容

美瑛山岳会

１．十勝岳登山道
　望岳台園地上部導流工補修　３か所
　スリバチ火口下部歩道路面補修　Ｌ＝60m
　十勝岳避難小屋上部規制ロープ着脱
　前十勝分岐～十勝岳山頂保護ロープ着脱
　十勝岳避難小屋清掃

２．美瑛岳登山道
　北向沢工作物維持管理・登下降用ロープ更新
　ポンピ沢周辺笹刈整備　Ｌ＝1.0 ㎞
　協働型施工箇所モニタリング　Ｌ＝150m

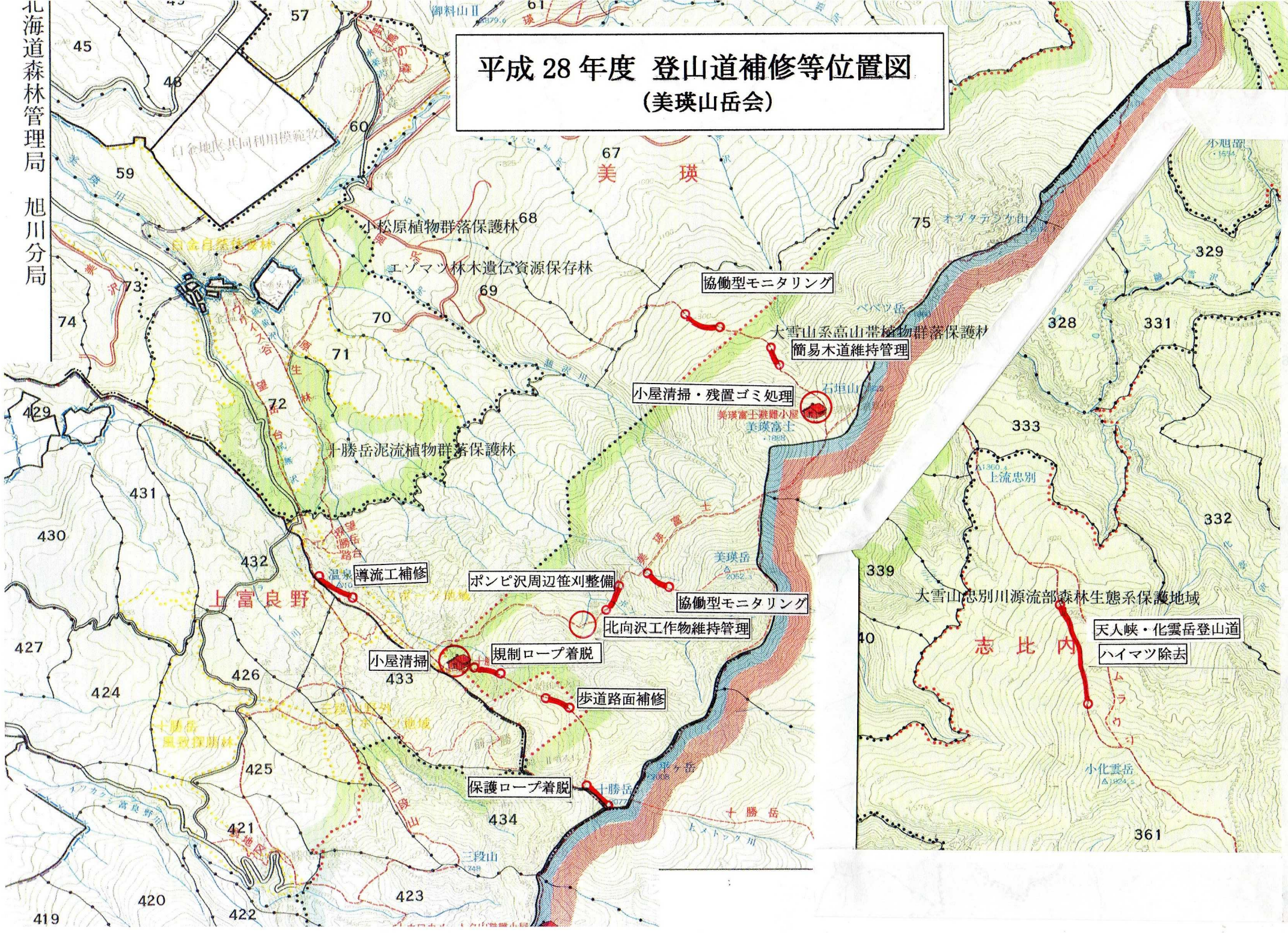
３．美瑛富士登山道
　協働型施工箇所モニタリング　Ｌ＝1.0 ㎞
　簡易木道設置個所維持管理　190m
　美瑛富士避難小屋清掃・残置ゴミ処理

４．天人峡化雲岳登山道
　第二公園上部ハイマツ除去　1.3 ㎞

大雪地区自然公園指導員連絡協議会活動予定

　春と秋に例会を開催し、大雪山地区の情報交換と共有
　一般登山者参加型登山道補修事業等への参加周知

平成 28 年度　登山道補修等位置図
（美瑛山岳会）



資料５

平成２８年度事業計画について

層雲峡ビジターセンター事業計画

１．館内事業

環境ビデオ上映・クラフト

環境ビデオ上映：自然啓発の為のビデオ鑑賞会を実施

クラフト：花や昆虫、雪の結晶など自然に纏わる文様の切り絵を実施

実施機関：４、５，７，８，９，１０，１２，１、２月（各月２週間程度）

実施時間：全行程３時間

実施体制：VC スタッフによる

大雪山山情報写真展

一年を通じた層雲峡周辺の自然現象や動植物を写真と解説文で紹介する。

実施機関：通年（１月は除く、入れ替えのため）

実施場所：レクチャールーム

外国人旅行者に対する窓口対応

英語、中国語での対応可能な窓口スタッフを配置し、来館する外国人旅行者への対応を行う。

また、展示内容を、英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語、タイ語で解説するタブレット型情報端末の貸出しを行う。

２．館外事業

自然観察講座（委託事業）

大雪山国立公園及びその周辺域の自然を対象に、同地域の自然や景観を楽しみ、そのつながりや仕組みを知るための自然観察講座を開催する。大雪山国立公園に係る自然資源を再発掘し、広範な自然ふれあい活動の構築をめざすモデルツアーの試験的造成を行う。

実施機関：４月～３月（計１３回）

実施場所・内容：別紙のとおり

講師：VC スタッフ又は外部講師（実施予算：外部講師依頼の際の講師謝金 25,000 円）

定員：各回７名から１５名

募集方法：層雲峡ビジターセンターホームページ等での広報、個人参加とし、電話にて事前予約制のものと、層雲峡ビジターセンターでの当日受付のものとを設定し実施する。

層雲峡散策会（センター事業）

上川、層雲峡地域の自然をテーマ毎に紹介する散策会

実施機関：１０月７～２２日（計６回）、１２月２２～３月１８日（１日２回・計４６回）

実施場所：黒岳沢、銀河流星の滝、神削壁

講師：VC スタッフ

定員：各回７名

大雪山山情報写真展（センター事業）

センター内レクチャールームで、大雪山の四季の写真を展示

一年を通じた大雪山のありのままの姿を写真と解説文で紹介する。

実施機関：通年

実施場所：ビジターセンターレクチャールーム

実施体制：VC スタッフが解説案内を行う

３．学習支援事業

層雲峡コミュニティ

層雲峡地区の市民・事業者を対象に、季節の出来事を紹介しながら自然に対してアプローチする方法や自分なりの楽しみ方をテーマ別に分けた観察講座とする。

大雪山の特徴ある地形、異なる自然の厳しさや安全確保を考慮しながら、魅力ある山岳地域として広く一般に紹介していくためのきっかけとする。

実施機関：５，７，１０，１２，３月

実施場所：層雲峡及び周辺地域

講師：VC スタッフ

４．短期インターンの受入れ

ビジターセンターを中心に大雪山国立公園の自然資源の保全と適正利用に係る用務を行いながら実施研修を行う２週間程度のインターンを受け入れる。

実施機関：８月中下旬

活動範囲：層雲峡ビジターセンター、表大雪地域の登山道等

受入人数：２名程度

自然観察会（委託事業）事業計画

４月１０日　九竜の滝　大雪山麓を歩く①

実施内容：国立公園山麓地域の特色ある新たな景勝地を歩く

講師：VC スタッフ

定員：１５名

５月８日　ピウケナイ山　春山登山

実施内容：春山の注意点など登山学を学ぶ

講師：VC スタッフ

定員：１５名

５月１５日　陸万清川　バードウォッチング
実施内容：大雪山麓に生息する野鳥の観察と野鳥標識員の調査方法を学ぶ
講師：外部講師
定員：１５名

６月５日、７月３日、８月７日、９月１１日、１０月９日　層雲峡・紅葉谷　定点観察
実施内容：定点地の植生分布、開花、紅葉、外来種等を継続的に記録観察する
講師：VC スタッフ
定員：各回７名

６月１９日　高原沼　春山トレッキング
実施内容：山地高層湿原の植物や湿原の成因について学ぶ
講師：VC スタッフ
定員：１５名

１０月７、８、１４，１５，２１，２２日（１日２回・計１２回）　黒岳沢　紅葉散策
実施内容：黒岳沢沿いで見られる紅黄葉や自然湧出している温泉などを観察
講師：VC スタッフ
定員：７名

１１月６日　黒岳７合目　地質巡検
実施内容：大雪山や層雲峡の形成にかかわる火山由来の地形について学ぶ
講師：外部講師
定員：１５名

１２月２２～３月１８日（１日２回・計４６回）　銀河の滝・神削壁スノートレッキング
実施内容：層雲峡周辺で見られる柱状節理や自然氷瀑などの雪氷現象を観察する。
講師：VC スタッフ
定員：各回７名

１月２９日　大雪湖　大雪山麓を歩く②
実施内容：国立公園山麓地域の特色ある新たな景勝地を歩く
講師：VC スタッフ
定員：１５名

２月１９日　ニセイノシキオマップ　大雪山麓を歩く③
実施内容：国立公園山麓地域の特色ある新たな景勝地を歩く
講師：VC スタッフ

定員：１５名

３月２６日　大雪原生林　大雪山麓を歩く④
実施内容；国立公園山麓地域の特色ある新たな景勝地を歩く
講師：VC スタッフ
定員：１５名

資料6

2016 年登山道侵食調査

北海道大学大学院地球環境科学研究院・環境科学院
渡辺　悌二・小林勇介

（1） 登山道の荒廃に関わる調査

去年に引き続き，登山道侵食調査に関わる調査を以下の 3 箇所で行う予定です。

【場所 1】 姿見＝旭岳＝中岳分岐＝裾合平＝姿見

【時期】 7 月中旬から 9 月末

【調査方法】 コンパクトデジタルカメラを用いた写真測量。ルート上の約 60 カ所のポイントにて撮影を行います。撮影をする際は様々な角度から写真を多く撮る必要があり時間を要するため，登山者数が少ない 7 月中旬とピークを過ぎた 9 月の平日に実施する予定です。また，撮影の際は周りの植生に害を与えないよう注意を払います。日程は天候が良好であれば 3 日ほどで終わる予定です。

調査者：北海道大学大学院地球環境科学研究院（渡辺，小林，張）

【場所 1】 の調査予定地域

【場所 2】 北海岳＝北海平＝白雲分岐，および **【場所 3】** 黒岳石室周辺

【時期】 7 月中旬の平日（3，4 日間）から 9 月の平日（3，4 日間），ただし，天候で変更の可能性があります。

【調査方法】 北海岳～北海平および黒岳石室周辺で，侵食されやすい堆積物の厚さ推定を行い，将来の侵食予測に繋げます。侵食されやすい堆積物の厚さの推定には，土壌のコンパクションを測定する「非破壊式」の測定装置 PANDA2 を用います。PANDA2 は通常，森林帯などで土層のコンパクション（圧密度）を測定するために開発された機械で，直径 1.5 cm ほどの金属棒を上からたたいて，その際の抵抗（地中への入り安さ）から土層のコンパクションを計算します。侵食されやすい土層では数値が小さいのに対して，侵食されにくい（されない）層に達すると数値が非常に大きくなり，その差

から侵食されやすい堆積物の厚さの推定ができます。

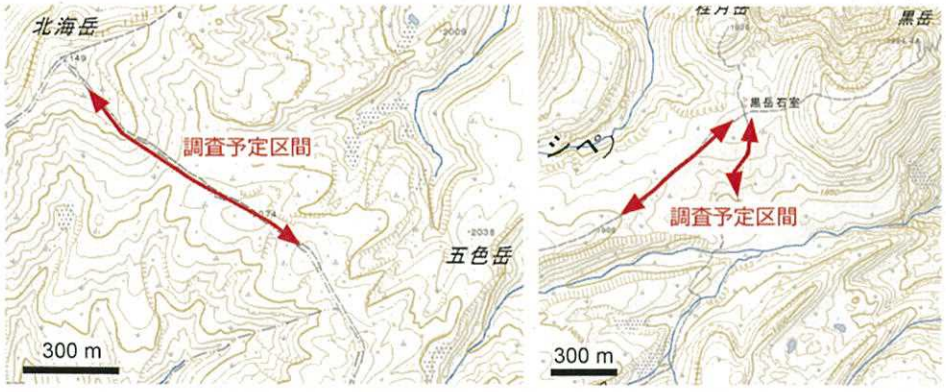
PANDA2 の写真

PANDA2 の使用にあたっては，登山道表面で行うため，植生等への影響はまったくありません。登山道表面で直径 1.5 cm の小さな穴ができますが，すぐに埋まってしまうため，調査後に侵食を進める等の心配もありません。また，掛け矢も樹脂でできているため，野生動物に影響を与えるような大きな音は出ません。なおこの機械はすでに台湾の雪覇国立公園において，登山道侵食の将来予測に使用された実績があります。

侵食されやすい堆積物の厚さがわかれば，過去の侵食速度をあてはめる（将来も同じ速度で侵食が生じると仮定する）ことで，今後，何年間その場所で侵食が継続するのか，その結果どれだけの深さの侵食が進行し続けるのかが予測できます。

また，ドローン（UAV）を用いた空中からの写真撮影を行います。ドローンを用いた空撮に関しては**【場所２】**北海岳＝北海平＝白雲分岐では昨夏に一通り完了しているため，必要に応じて追加で撮影を行う予定で，**【場所３】**黒岳石室周辺では天候などを見ながら撮影を行う可能性があります（実施しない可能性もあります）。閑散期の平日朝など，登山者の往来がないことを条件に行います。その他，風速毎秒 10m以上の強風時には調査を見合わせます。調査時には最低２名配置し，登山者・野生動物の往来の確認といった安全確保に努めます。調査時に登山者の接近が確認された場合，ドローンを一時的に着陸させ，万が一の誤作動に備え電源を切ります。

調査者：北海道大学大学院地球環境科学研究院（渡辺，小林，張）



【場所２】および**【場所３】**の調査予定地域（左：北海岳～北海平，右：黒岳石室）

（２） 登山者および大雪山グレードに関わるアンケート調査

８月および９月に姿見周辺および黒岳周辺で，また９月に大雪高原温泉付近で，登山者に対して，アンケート調査および，登山者のカウント調査を行う予定です。主として外国人と日本人の割合を把握することと，大雪山グレードの周知度を把握することを目的とします。

調査者：北海道大学大学院地球環境科学研究院（渡辺，小林，張ほか）

から侵食されやすい堆積物の厚さの推定ができます。

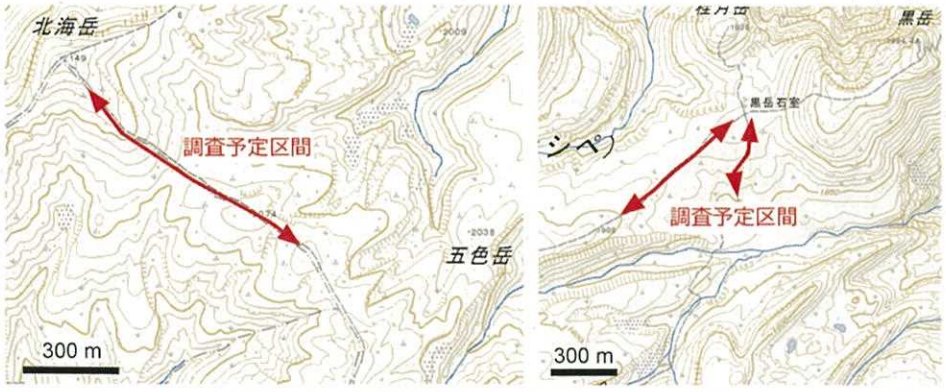
PANDA2 の写真

PANDA2 の使用にあたっては，登山道表面で行うため，植生等への影響はまったくありません。登山道表面で直径 1.5 cm の小さな穴ができますが，すぐに埋まってしまうため，調査後に侵食を進める等の心配もありません。また，掛け矢も樹脂でできているため，野生動物に影響を与えるような大きな音は出ません。なおこの機械はすでに台湾の雪覇国立公園において，登山道侵食の将来予測に使用された実績があります。

侵食されやすい堆積物の厚さがわかれば，過去の侵食速度をあてはめる（将来も同じ速度で侵食が生じると仮定する）ことで，今後，何年間その場所で侵食が継続するのか，その結果どれだけの深さの侵食が進行し続けるのかが予測できます。

また，ドローン（UAV）を用いた空中からの写真撮影を行います。ドローンを用いた空撮に関しては**【場所２】**北海岳＝北海平＝白雲分岐では昨夏に一通り完了しているため，必要に応じて追加で撮影を行う予定で，**【場所３】**黒岳石室周辺では天候などを見ながら撮影を行う可能性があります（実施しない可能性もあります）。閑散期の平日朝など，登山者の往来がないことを条件に行います。その他，風速毎秒 10m以上の強風時には調査を見合わせます。調査時には最低２名配置し，登山者・野生動物の往来の確認といった安全確保に努めます。調査時に登山者の接近が確認された場合，ドローンを一時的に着陸させ，万が一の誤作動に備え電源を切ります。

調査者：北海道大学大学院地球環境科学研究院（渡辺，小林，張）



【場所２】および**【場所３】**の調査予定地域（左：北海岳～北海平，右：黒岳石室）

（２） 登山者および大雪山グレードに関わるアンケート調査

８月および９月に姿見周辺および黒岳周辺で，また９月に大雪高原温泉付近で，登山者に対して，アンケート調査および，登山者のカウント調査を行う予定です。主として外国人と日本人の割合を把握することと，大雪山グレードの周知度を把握することを目的とします。

調査者：北海道大学大学院地球環境科学研究院（渡辺，小林，張ほか）

資料 7

平成 28 年 6 月 3 日

大雪山地域山岳団体各位

北海道大学大学院農学研究院
愛甲哲也

登山道ボランティアの意識に関するアンケート調査
ご協力のお願い

新緑の候、皆様におかれましては、なお一層ご活躍のことと拝察いたしております。

この度、私どもは大雪山地域でのボランティア活動の今後のあり方を考える一助となるべく、ボランティアの参加実態や意識を把握することを目的とした調査を計画いたしました。そこで、貴団体で活動するボランティアを対象にしたアンケート調査にご協力いただきたくお願い申し上げます。

つきましては、下記の調査内容をご覧いただき、調査票の配布にご協力くださる場合は、下記の連絡先までご連絡いただきますようお願いいたします。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、何卒よろしく申し上げます。

記

1. 調査はボランティア参加者を対象にした無記名自記式アンケート調査です。記入時間は 15 分程度です。主な質問項目は以下の通りです。

   - 個人属性（性別・年齢・職業・居住地に関する質問を含む）
   - ボランティアに関する知識や経験
   - ボランティアの活動状況（種類・頻度）
   - 活動に対する意識（動機・愛着・妨げ・満足度）

2. 調査は相談の上、貴団体のご都合に沿った方法をとらせていただきます。

以上

《連絡先》北海道大学大学院農学研究院　准教授　愛甲哲也
060-0809　札幌市北区北 9 条西 9 丁目
電話・ファックス:　011-706-2452
メール: tetsu@res.agr.hokudai.ac.jp（愛甲）
調査担当 亀井佑矩 (農学院修士 2 年)　kamet@res.agr.hokudai.ac.jp

協働型取組み	配布日　月　日

大雪山におけるボランティア活動に関する意識調査

大雪山の今後の登山道管理に向けたご意見をうかがいます。ご協力くださいますようお願いします。無記名で統計的に処理するため、各人の回答がそのまま公表されることはありません。

調査主体　北海道大学・マサチューセッツ大学　tetsu@res.agr.hokudai.ac.jp
問合先　北大農学研究院　愛甲哲也　札幌市北区北９西９　011-706-2452

問 1.　大雪山で「登山道の補修」などの活動に、初めて参加したのはいつですか？

＿＿＿＿＿　年　＿＿＿＿＿　月

問 2.　あなたが大雪山で「登山道の補修」をする頻度はどれくらいですか？当てはまるものに 1 つ、丸をつけてください。

ア.今年から初めて参加　イ.毎週　ウ.月に 1-2 回　工.年に 2-3 回　オ.年に 1 回以下

問 3. これまで大雪山国立公園で、「登山道の補修」以外の活動に参加されたことがありますか？当てはまるもの全てに、丸をつけてください。

1.清掃登山　2.外来種の除去作業　3.登山道のパトロール
4.登山道整備の研修会・座学　5.高山植物の市民調査　6.遭難者の捜索・救助
7.山のトイレの清掃・点検　8.その他（　　）

問 4.　あなたは大雪山国立公園で活動する以下の団体に所属していますか？当てはまるもの全てに、丸をつけてください。

1.パークボランティア　2.自然公園指導員　3.山岳会　4.大雪と石狩の自然を守る会
5.山のトイレを考える会　6.リサーチ登山花ボランティア　7.山岳ガイド
8.その他の自然保護団体など　9.関係行政機関等　10.その他（　　）

問 5.　自然体験やアウトドア活動について、あなたの知識・経験を教えて下さい。それぞれ 1 つずつ、丸をつけてください。

	全く 経験がない	←	どちらとも 言えない	→	とても 経験がある
動物や植物の観察	1	2	3	4	5
野鳥の観察・識別	1	2	3	4	5
自然史（地形や地質）の知識	1	2	3	4	5
登山道の維持管理	1	2	3	4	5
山小屋やキャンプ場の維持管理	1	2	3	4	5
ボランティア団体の運営・引率	1	2	3	4	5

問 6.　次の野外活動について、あなたの経験年数を教えてください。

日帰り登山	_____年	縦走登山	_____年
キャンプ	_____年	カヌー・カヤック	_____年
冬山登山	_____年		

問 7.　あなたは大雪山国立公園で次の活動をどれだけ頻繁にしますか？ それぞれ１つずつ、丸をつけてください。

	全くしない	←	時々する	→	頻繁にする
登山道の清掃・ゴミ拾い	1	2	3	4	5
登山道の整備・補修	1	2	3	4	5
登山道の点検・見まわり	1	2	3	4	5
ヤブ刈り・ササ刈り	1	2	3	4	5
資材の荷あげ	1	2	3	4	5
外来種の除去作業	1	2	3	4	5
動植物の調査	1	2	3	4	5
登山者の案内・マナー指導	1	2	3	4	5
ボランティア団体での事務作業	1	2	3	4	5
ボランティア団体の役員・運営	1	2	3	4	5

問 8.　あなたは大雪山や、大雪山でのボランティア活動に、どのような思いをお持ちですか？次の項目について、それぞれ１つずつ、丸をつけてください。

	全くそう思わない	←	どちらでもない	→	とてもそう思う
大雪山を訪れることは、他の山に比べて、私にとって大切である	1	2	3	4	5
大雪山を訪れることは、他の山にかえることはできない	1	2	3	4	5
大雪山に強い愛着を感じる	1	2	3	4	5
大雪山は私にとって大切である	1	2	3	4	5
大雪山で活動することがとても楽しい	1	2	3	4	5
私の生活の多くを、大雪山での活動が占めている	1	2	3	4	5
大雪山での活動は、自分らしいと感じる	1	2	3	4	5

大雪山国立公園では、行政組織や山岳ガイドが中心となり、今回のような、特定の団体の会員でなくても参加できる登山道補修作業（一般登山者参加型の登山道補修）が行われています。問 9～問 15 では、「一般登山者参加型の登山道補修」での体験についてお聞きします。

問 9.　今回のような「一般登山者参加型の登山道補修」など大雪山のボランティア活動について、どうやって知りましたか？当てはまるものに 1 つ、丸をつけてください。

1.所属団体から　　2.他の団体から　　3.家族から　　4.友人から　　5.公園管理スタッフから
6.他のボランティア参加者から　　7.新聞・雑誌の記事・広告　　8.テレビ・ラジオ
9.ホームページ・ブログ　　10.SNS（フェイスブック等）　　11.その他（_____）

問 10. 今回のような「一般登山者参加型の登山道補修」など大雪山のボランティア活動にはだれと参加しますか？当てはまるもの全てに、丸をつけてください。

1.団体のメンバーと　　2.友人と　　3.家族と　　4.同僚と　　5.一人で

問 11.　現在お住まいの場所から、大雪山国立公園内の今回のボランティア活動場所までたどり着くのに、どのぐらいの時間がかかりますか？

_____ 時間 _____ 分

問 12.　今回のような「一般登山者参加型の登山道補修」など大雪山のボランティア活動の運営について、どのように感じましたか？それぞれ 1 つずつ、丸をつけてください。

	全くそう思わない	←	どちらでもない	→	とてもそう思う
主催者にリーダーシップがあった	1	2	3	4	5
しっかりと組織が運営されていた	1	2	3	4	5
ボランティア活動が楽しかった	1	2	3	4	5
道具が十分に用意されていた	1	2	3	4	5
作業の目的や目標について十分な説明があった	1	2	3	4	5
休憩や食事時間が十分に設けられていた	1	2	3	4	5

問 13. あなたが現在、「一般登山者参加型の登山道補修」など大雪山のボランティア活動にかかわる理由は、どのようなものですか？それぞれ 1 つずつ、丸をつけてください。

	全くそう思わない	←	どちらでもない	→	とてもそう思う
大雪山の自然環境を守るため	1	2	3	4	5
大雪山の自然環境について学ぶため	1	2	3	4	5
自由時間の過ごし方・趣味として	1	2	3	4	5
新しい人と知り合うため	1	2	3	4	5
登山者が快適に登山できるため	1	2	3	4	5
体力と健康の維持のため	1	2	3	4	5
自分自身の楽しみとして	1	2	3	4	5
リラックスするため	1	2	3	4	5
大雪山を全体として守るため	1	2	3	4	5
自然観察のため	1	2	3	4	5
自分自身のことを振り返るため	1	2	3	4	5
野外で過ごすため	1	2	3	4	5
大雪山の特定の場所を守るため	1	2	3	4	5
今後の仕事につながる経験を得るため	1	2	3	4	5
友人や家族と参加し、過ごすため	1	2	3	4	5
忙しい日常から離れるため	1	2	3	4	5
自身の肉体的な限界に挑戦するため	1	2	3	4	5
人の役に立ちたいから	1	2	3	4	5
登山道や自然保護の技術を学ぶため	1	2	3	4	5
団体の理念や活動の目標に共感したため	1	2	3	4	5
大雪山に恩返しするため	1	2	3	4	5

問 14.　上記の他に、大雪山でボランティア活動をする理由があれば、教えて下さい。

問 15. 今回のような「一般登山者参加型の登山道補修」など大雪山のボランティア活動の参加で、妨げとなったり、参加しにくいと思うことがありますか？それぞれ 1 つずつ、丸をつけてください。

	全くそう思わない	←	どちらでもない	→	とてもそう思う
活動時間が長い	1	2	3	4	5
活動の日にちや時間帯が合わない	1	2	3	4	5
活動が楽しくない	1	2	3	4	5
活動に必要な知識・技術がない	1	2	3	4	5
体力に自信がない	1	2	3	4	5
活動の意義を感じない	1	2	3	4	5
交通手段がない	1	2	3	4	5
活動についての情報の不足	1	2	3	4	5
団体や活動の人間関係	1	2	3	4	5
家族との時間との兼ね合い	1	2	3	4	5
仕事との兼ね合い	1	2	3	4	5

問 16. 大雪山では、様々な団体が登山道・避難小屋・野営地の補修や清掃を行っています。あなたが活動する団体とは別に、登山者として他の活動に参加できる機会があったら、どのような形で協力したいと思いますか？それぞれ 1 つずつ、丸をつけてください。

	参加したくない	←	どちらでもない	→	是非参加したい
半日以上かけての補修や清掃作業	1	2	3	4	5
登山のついでの補修や清掃の作業	1	2	3	4	5
登山のついでの補修資材の運搬	1	2	3	4	5
補修作業や資材などへの資金援助	1	2	3	4	5
インターネットなどを用いた広報の支援	1	2	3	4	5

問 17. 大雪山国立公園では登山道を５段階の難易度に分類した「大雪山グレード」が設定されていますが、ご存じでしたか？当てはまるものに１つ、丸をつけてください。

1.知らなかった　　2.聞いたことはある　　3.内容まで知っている

問 18. 大雪山国立公園では登山道の整備方針や手法を定めた「大雪山国立公園における登山道整備技術指針」が策定されていますが、ご存じでしたか？当てはまるものに１つ、丸をつけてください。

1.知らなかった　　2.聞いたことはある　　3.内容まで知っている

問 19.　現在お住まいの市町村を教えてください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　市・町・村

問 20.　現在お住まいの場所での居住歴を教えて下さい。

＿＿＿＿＿＿　年

問 21.　現在お住まいの場所は、どのような地域ですか？当てはまるものに１つ、丸をつけてください。

1.都市の住宅地　　2.都市の郊外　　3.農村・山間地帯

問 22.　あなたの性別を教えて下さい。当てはまるものに１つ、丸をつけてください。

1.男性　　2.女性

問 23.　あなたの年齢を教えて下さい。当てはまるものに１つ、丸をつけてください。

20 歳未満 ・ 20 代 ・ 30 代 ・ 40 代 ・ 50 代 ・ 60 代 ・ 70 代 ・ 80 代以上

問 24.　あなたの職業を教えて下さい。当てはまるものに１つ、丸をつけてください。

1.会社員　　2.公務員　　3.自営業　　4.主婦　　5.退職者　　6.無職　　7.学生

問 25.　ご自身のボランティア活動や大雪山の登山道について、ご意見やコメントがあれば、ご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

美瑛富士では 携帯トイレを使いましょう

登山者の排便で悪臭や汚染が心配され、植物の踏みあとが広がっています。
携帯トイレ用ブースを試験的に設置し、道内の山岳団体が結集して、共同で維持管理します。

使用方法

① 美瑛富士避難小屋の携帯トイレ用ブースを使ってください。
② 使用済み携帯トイレは，なるべく持ち帰ってください。持ち帰れない場合のみ白金観光センターに設置の回収ボックスをご利用下さい。
③ 登山口や避難小屋、公衆トイレ、ゴミ箱等に決して放置しないでください。

●美瑛富士避難小屋

●白金観光センター

●携帯トイレ回収ボックス

●携帯トイレ用ブース

●携帯トイレの購入場所・詳しい使用方法はホームページ「山のトイレ」で検索！

山のトイレを考える会
環境省・林野庁・北海道・美瑛町・美瑛富士トイレ管理連絡会

携帯トイレブースとは？

携帯トイレを使うときに身を隠す場所として、設置されているところがあります。テント型と固定型があります。

ひんぱんに清掃はできないので、携帯トイレをきちんとセットして使用しましょう。あとの人のためにも、ブースはきれいに使いましょう。

羅臼岳の携帯トイレブース

使用した携帯トイレは？

使用した携帯トイレは、自宅まで持ち帰り、自治体のルールにしたがって処分しましょう。

一部の登山口で使用済みの携帯トイレを回収し、処分している場合もありますが、他のゴミなどは決して入れないようにしましょう。

白金温泉の携帯トイレ回収 BOX

本マップの情報は夏山シーズンのものです。
山のトイレ情報は2016年5月現在のものです。
この地図は山旅倶楽部の地図データを使用しました。

携帯で北海道の山トイレ情報が見られます

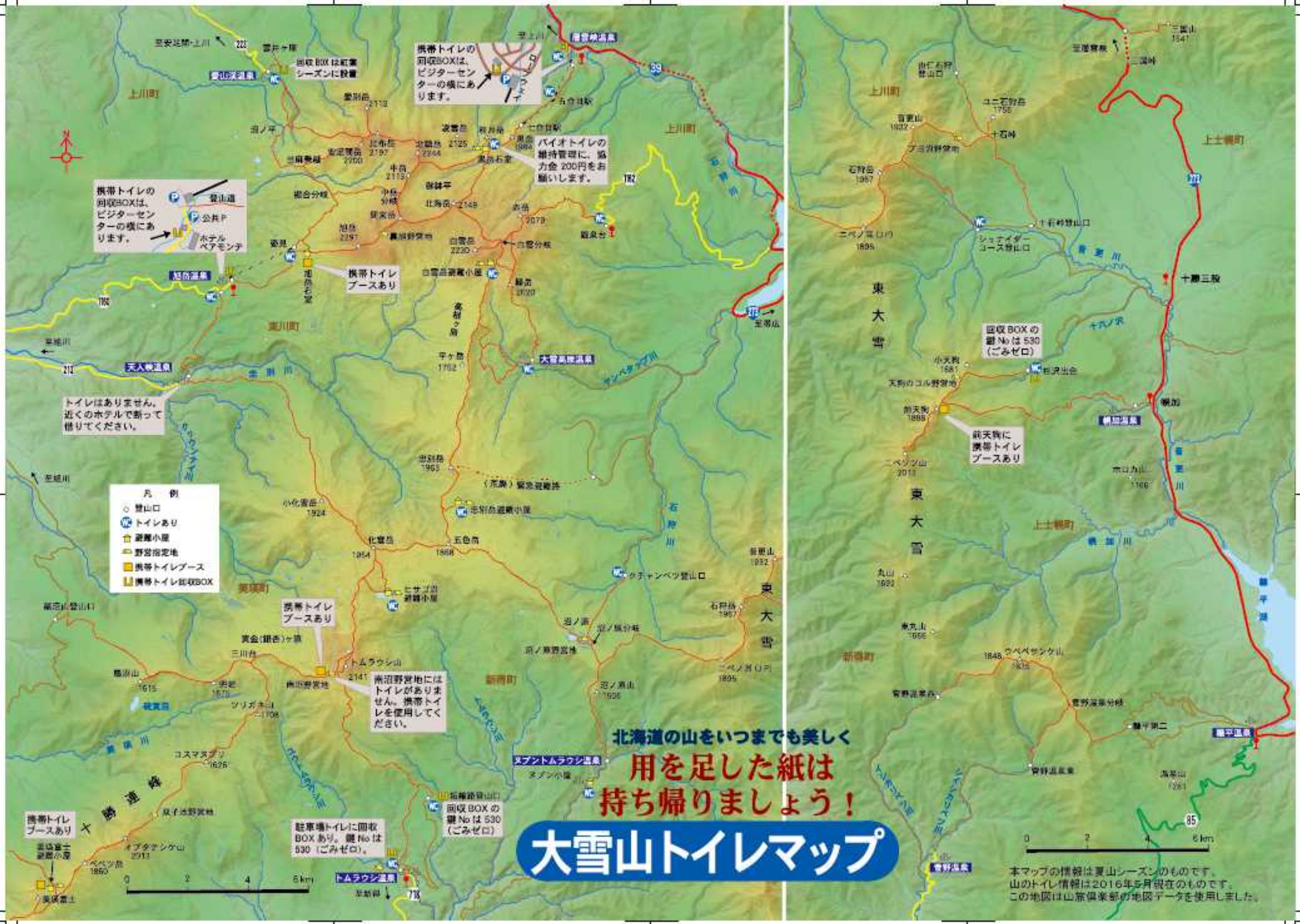
ブックマークに登録してね！

http://yamatoilet.jp/i/yamatoilet.htm

山のトイレを考える会事務局
〒060-8589 札幌市北区北９条西９丁目
北海道大学農学部内　担当：愛甲
TEL/FAX　011-706-2452
Email：hokkaido@yamatoilet.jp

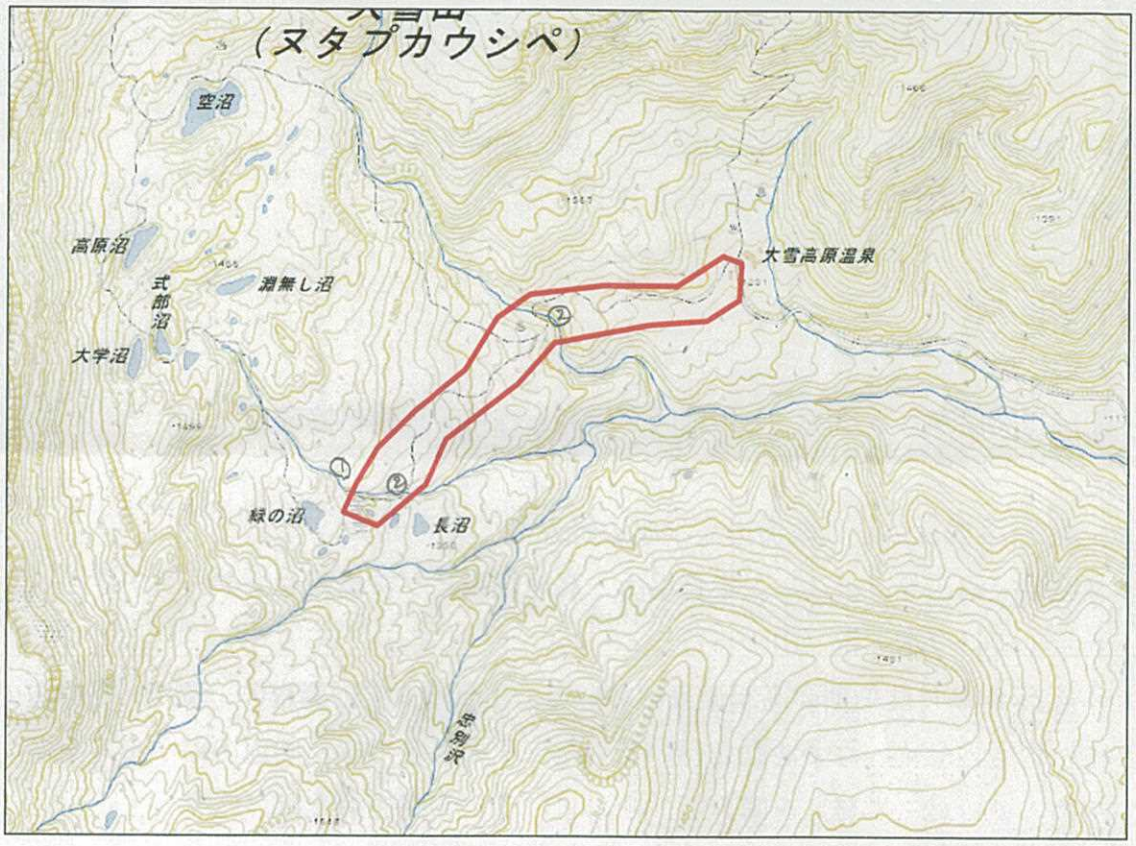
編集・図版作成・デザイン・ＤＴＰ作業：菅原晴彦

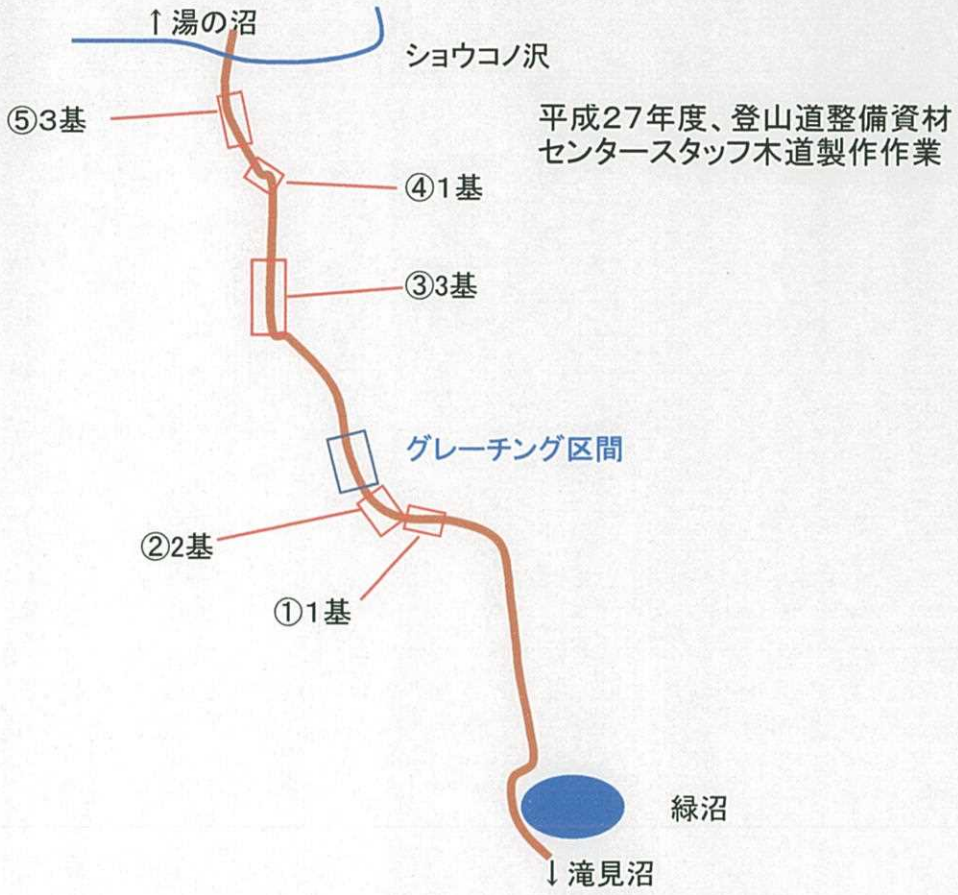
この地図は、当会が2016年に受賞した北海道新聞エコ大賞の賞金などにより作成しました。


携帯トイレの回収BOXは、ビジターセンターの横にあります。
回収BOXは紅葉シーズンに設置
携帯トイレの回収BOXは、ビジターセンターの横にあります。
バイオトイレの維持管理に、協力金200円をお願いします。
携帯トイレの回収BOXは、ビジターセンターの横にあります。
携帯トイレブースあり
トイレはありません。近くのホテルで聞いて借りてください。
凡例
登山口
トイレあり
避難小屋
野営指定地
携帯トイレブース
携帯トイレ回収BOX
携帯トイレブースあり
南沼野営地にはトイレがありません。携帯トイレを使用してください。
携帯トイレブースあり
駐車場トイレに回収BOXあり。鍵No.は530（ごみゼロ）。
回収BOXの鍵No.は530（ごみゼロ）
回収BOXの鍵No.は530（ごみゼロ）
前天狗に携帯トイレブースあり
北海道の山をいつまでも美しく
用を足した紙は
持ち帰りましょう！
大雪山トイレマップ
本マップの情報は夏山シーズンのものです。
山のトイレ情報は2016年5月現在のものです。
この地図は山旅倶楽部の地図データを使用しました。

資料９

8 月 11 日 (木) 山の日は、山に恩返し　大雪高原温泉荷上げ登山予定地





9月3日

①施工前

施工後

②

7月17日

③

8月31日

④

⑤

②の作業風景

③の作業風景

資料 10

平成２８年度PV活動年間計画

日　程	場　所	行　　事	内容等
4 月 12 日（火）	東川ＲＨ	○４月役員会	18 時～
5/7（土）～8（日）	十勝岳温泉	○５月役員会 ○連絡会総会（白金温泉大雪青少年交流の家）	1 日目：総会 2 日目：春山研修
5 月 9 日（月）	士幌町	●セイヨウオオマルハナバチ防除活動	防除活動
5 月 13 日（金）	上川町	○運営協議会総会	
5 月 27 日（金）	層雲峡温泉	●清掃活動（自然公園クリーンデー）	清掃活動
6 月 7 日（火）	東川ＲＨ	○６月役員会	18 時～
6 月 9 日（木）	旭岳温泉	●清掃活動（自然公園クリーンデー）	清掃活動
6 月 11 日(土) 6 月 19 日(日)	十勝岳 旭岳山頂～間宮岳	●登山道整備	ﾛｰﾌﾟ補強、清掃 ﾛｰﾌﾟ補強、清掃
6 月 15 日(水)	層雲峡温泉	●外来種防除活動（ルピナス等）	防除活動
6 月	表大雪地域	●高山蝶パトロール週間（週２回程度） ※高山蝶の増減傾向把握のためのモニタリングも含む	密猟防止パトロール
		●高山蝶重点パトロール	現地重点パトロール
7/1（金）～3（日）	ヒサゴ沼	●登山道整備	ﾛｰﾌﾟ補強、清掃
7 月 5 日（火）	東川ＲＨ	○７月役員会	18 時～
7 月 10 日（日）	糠平源泉郷	●清掃活動（自然公園クリーンデー）	清掃活動
7/11　日（月）～15(金)	然別湖	●ウチダザリガニ防除	ザリガニ防除
7 月 27 日（水）	愛山渓	●登山道整備（永山岳方面ササ刈）	笹刈り
7 月 31 日（日）	美瑛富士	●携帯トイレブース点検パトロール	点検パトロール
8 月 2 日（火）	東川ＲＨ	○８月役員会	18 時～
8 月 7 日（日）	白金温泉・天人峡温泉	●清掃活動（自然公園クリーンデー）	清掃活動
8 月中旬	原始ヶ原	●湿原植生復元モニタリング	モニタリング
8/10(水)12(金) 17(水)19(金)	旭岳周辺	●セイヨウオオマルハナバチ防除活動週間	防除活動
8 月中旬 2 日間	然別湖	●ウチダザリガニ防除	ザリガニ防除
8 月 19 日(金)	十勝三股	●植生復元活動	下草刈り
8 月 19 日(金) 8 月 27 日(金)	銀泉台入口～コマクサ平	●外来種防除活動（オオハンゴンソウ、フランスギク、セイヨウオオマルハナバチ等）	防除活動
8 月 24 日(水)	沼ノ平	●湿原植生再生（モニタリング）	モニタリング
9/3(土)～4 日(日)	ヒサゴ沼	●登山道整備	ﾛｰﾌﾟ緩め、清掃
9 月 6 日（火）	東川ＲＨ	○９月役員会	18 時～
9 月中旬 2 日間	然別湖	●ウチダザリガニ防除	ザリガニ防除
9/11(日)～25(日)	高原温泉沼巡りコース、赤岳銀泉台	●マイカー規制対応 ※土日祝日＋平日３日程/週	自然解説活動、受付補助
9 月 24 日（土）	十勝岳	●登山道整備	ﾛｰﾌﾟ緩め、清掃
9 月 25 日（日）	旭岳山頂	●登山道整備	ﾛｰﾌﾟ緩め、清掃
9 月 26 日（月）～10 月 2 日（日）	高原温泉沼巡りコース	●紅葉対応 ※土日祝日＋平日３日程/週	自然解説活動、受付補助
10 月 4 日（火）	東川ＲＨ	○10 月役員会	18 時～
10 月中旬	然別湖	●ウチダザリガニ防除	防除活動
10 月下旬	三股周辺	●植生復元活動	稚樹の堀取り
10 月下旬	十勝三股	●施設跡地植生復元	植樹及び保護柵設置
1 月 14 日(土)	旭川市内	○１月役員会および新年会	
2/4(土)～5(日)	場所別途	○冬期研修会	
2 月～3 月中旬(2 回程度)	愛山渓他	●スノーモビル等乗入れ規制合同パトロール、重点パトロール	
年間		●事務所行事への協力（観察会・フォーラム・協働型維持管理支援など） ●層雲峡 VC における来館者への自然解説等	

平成 28 年度協働型維持管理支援　スケジュール　　参考

日　程	場　所	行　　事	内容等
5 月下旬	然別湖	◇【協働型】然別自然休養林登山道整備	登山道ササ刈り
6 月 3 日(金)	美瑛町	○表大雪地域登山道関係者による情報交換会	会議
6 月 9 日(木)	帯広市	○東大雪地域登山道関係者による情報交換会	会議
6月～9月３回程度 ※専門業者による倒木処理作業の進み具合によるため時期未定	然別湖	◇【協働型】然別自然休養林登山道整備	登山道ササ刈り
6 月～10 月で 3 回程度	表・十勝岳・東	◇【協働型】登山道補修セミナー	登山道講習会
7 月上旬	ニペソツ山	◇【協働型】登山道整備	ササ刈り
8 月 11 日(木)	高原温泉沼巡りコース	◇【協働型】登山道整備	木道資材運びとヒグマ生態観察
8 月 25 日(木)	裾合平～中岳	●テンサー工・ヤシ土嚢袋設置	登山道補修資材設置
12 月中旬	旭川市内	○表大雪地域登山道関係者による情報交換会	会議
冬期	帯広市	○東大雪地域登山道関係者による情報交換会	会議

山樂舍 BEAR 提供資料　　資料１１

登山体系講座「大雪山の歩き方」
環境保全登山シリーズ

●ステップ 1
登山道フォーラム「自分の山は自分で守る」
7 月 10 日（日）　時間・会場未定　無料
主催：大雪山国立公園連絡協議会
コーディネーター：愛甲哲也さん（北大大学院農学研究院准教授）
ゲスト：木村宏さん（信越トレイルクラブ元事務局長）
事例報告：佐久間弘（山樂舍 BEAR 代表）
ロングトレイルブームの火付け役となった「信越トレイル」を立ち上げた立役者を迎え、登山道をうまく維持管理していく「しくみ」を一緒に考えます。
問合せ：大雪山国立公園連絡協議会

●ステップ 2
登山道補修セミナー
7 月 23 日(土)　時間未定　旭岳ロープウェイ山麓駅集合（予定）
主催：北海道上川総合振興局　無料　要予約　コース：姿見駅～裾合平
講師：佐久間弘（山樂舍 BEAR 代表）
登山道荒廃のメカニズムを学び、木道周辺の侵食現場で簡単な修復作業を行います。
問合せ・申し込み：上川総合振興局 0166-46-5924

●ステップ 3
ドローンで測る登山道侵食
7 月 30 日～31 日（土・日）
7 月 30 日（土）　講演「登山道荒廃を科学する」 13:00～ モンベル大雪ひがしかわ店 2F
資料代￥500　要予約（締切 7 月 22 日）
内容：a)大雪山の登山道荒廃の実態の紹介とその意義、少子高齢化社会における問題点
b)従来の登山道侵食の調査法とドローンを使った調査法の紹介
7 月 31 日（日）　ドローン　05:45　旭岳ロープウェイ山麓駅集合
参加費￥3000（保険料込み・ロープウェイ代別）　要予約（締切 7 月 22 日）
コース：姿見駅～裾合平～中岳分岐（予定）
内容：中岳分岐付近でドローン測量後、ビジターセンターにて 3D 図化作業
ゲスト：渡邉悌二さん（北大大学院地球環境科学研究院教授）
小林勇介さん（北大大学院環境科学院博士課程）
問合せ・申し込み：山樂舍 BEAR（土栄）090-2054-3334

●ステップ 4

登山道保全技術セミナー「たまには山へ恩返し」

9 月 3 日(土)

a)保全技術セミナー　施工 08:00～15:00　悪天時中止

08:00 旭岳ロープウェイ山麓駅集合　無料(ロープウェー代込み・保険料別途)

要予約（締切 8 月 22 日）　定員 10

b)座学＆懇親会　17:30～　キトウシ森林公園ケビン

予約不要　参加費：実費（¥1000～¥2000 程度）　宿泊可（無料）

※座学＆懇親会のみの参加も可

共催：北海道上川総合振興局

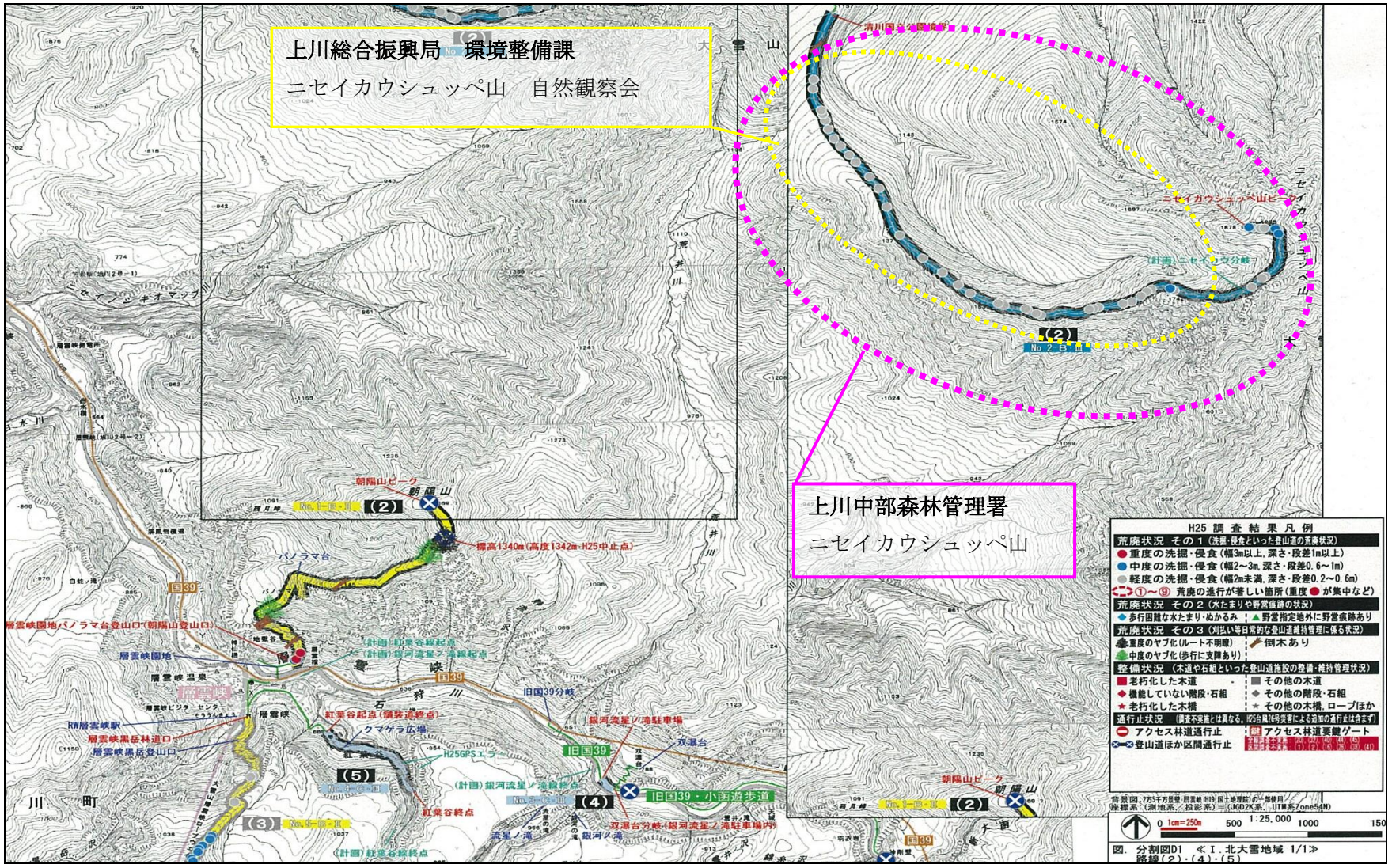
後援：大雪山国立公園連絡協議会　株式会社モンベル（予定）

講師：岡崎哲三さん(北海道山岳整備代表社員)

問合せ・申し込み：山樂舎 BEAR（佐久間）　090-2072-5803

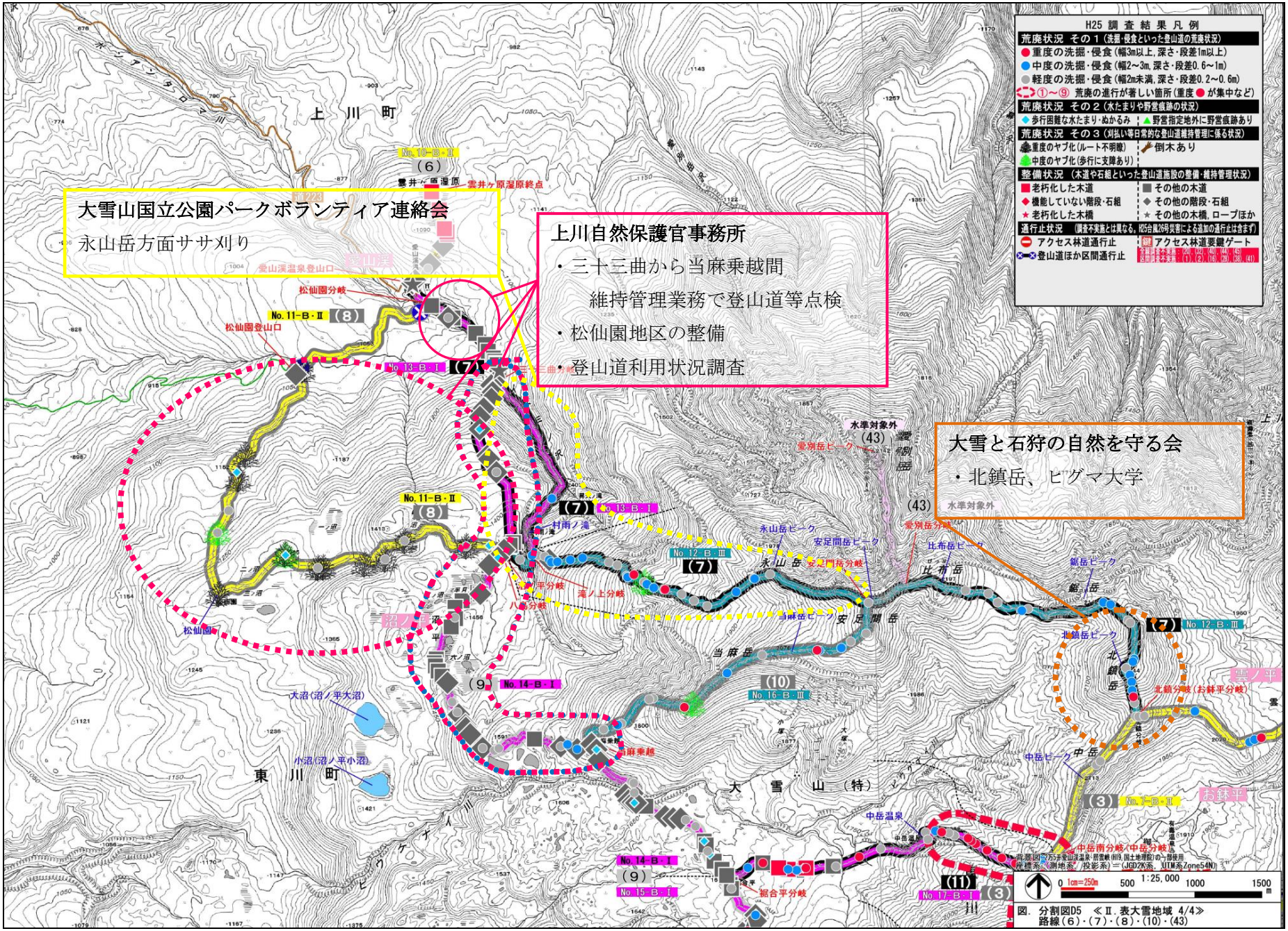
平成 28 年度　ニセイカウシュッペ山周辺　作業箇所

資料１２－１



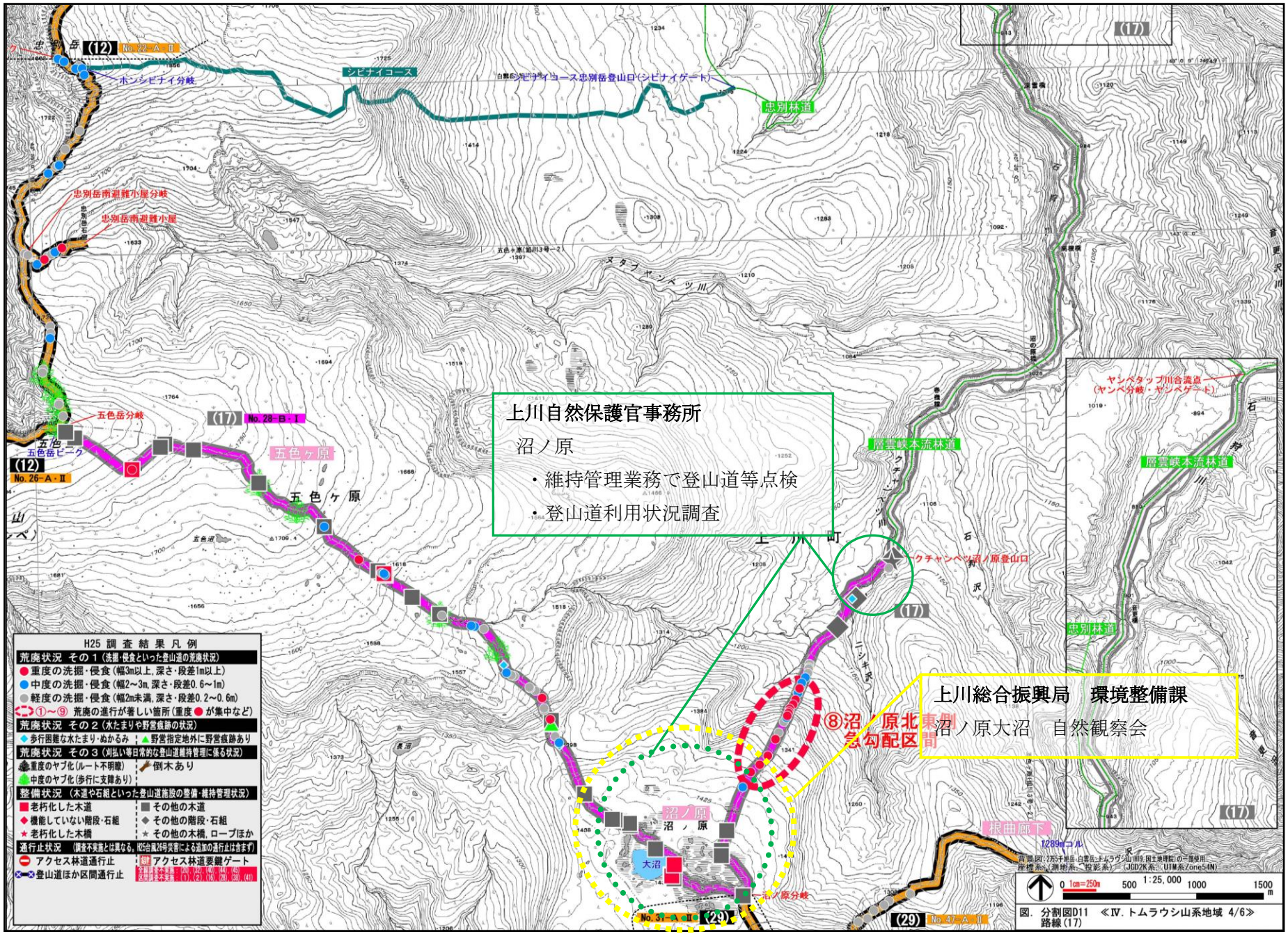
資料１２－２

平成 28 年度　愛山渓地区周辺　作業箇所



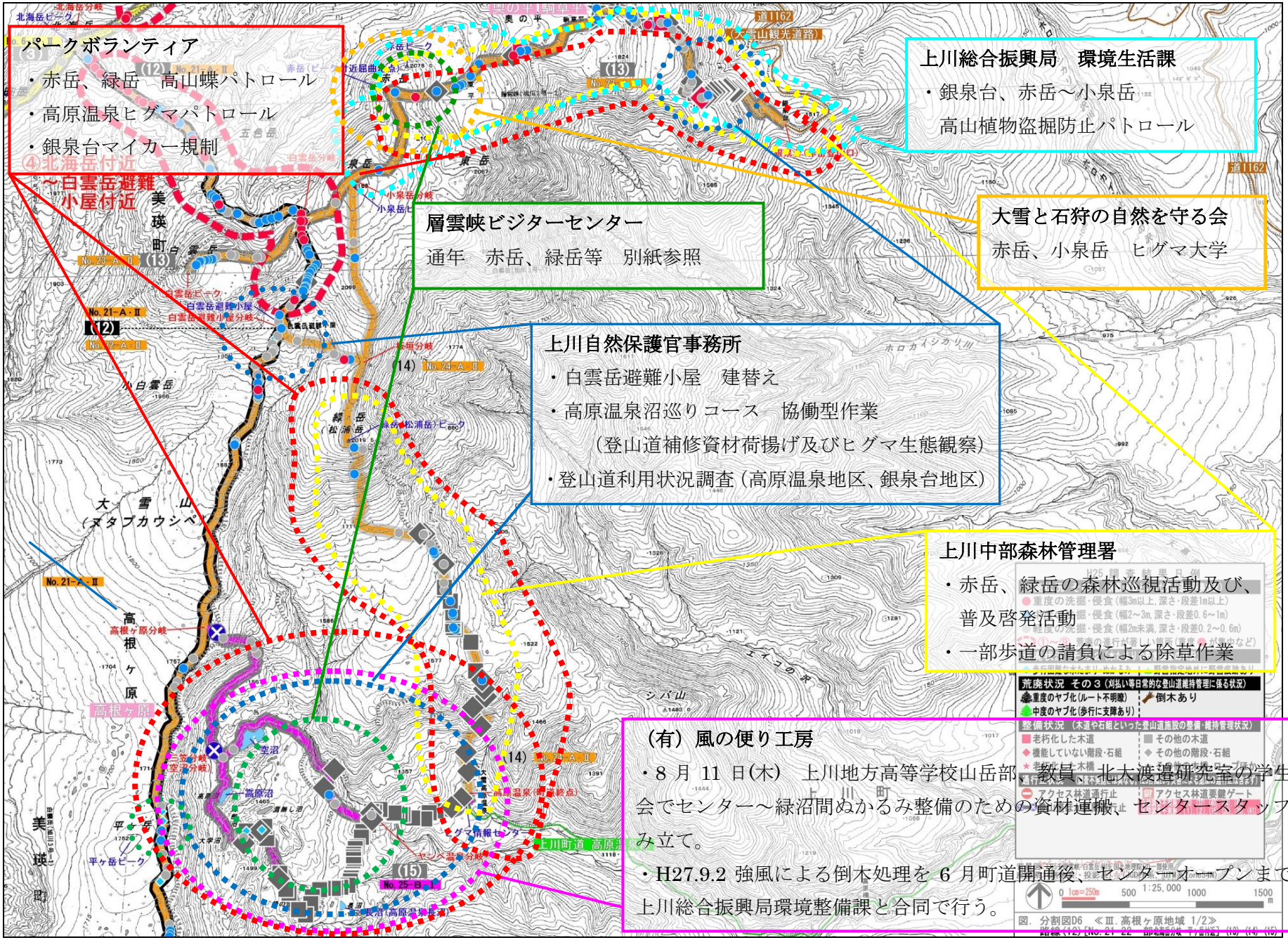
資料１２－３

平成 28 年度　沼ノ原地区周辺　作業箇所



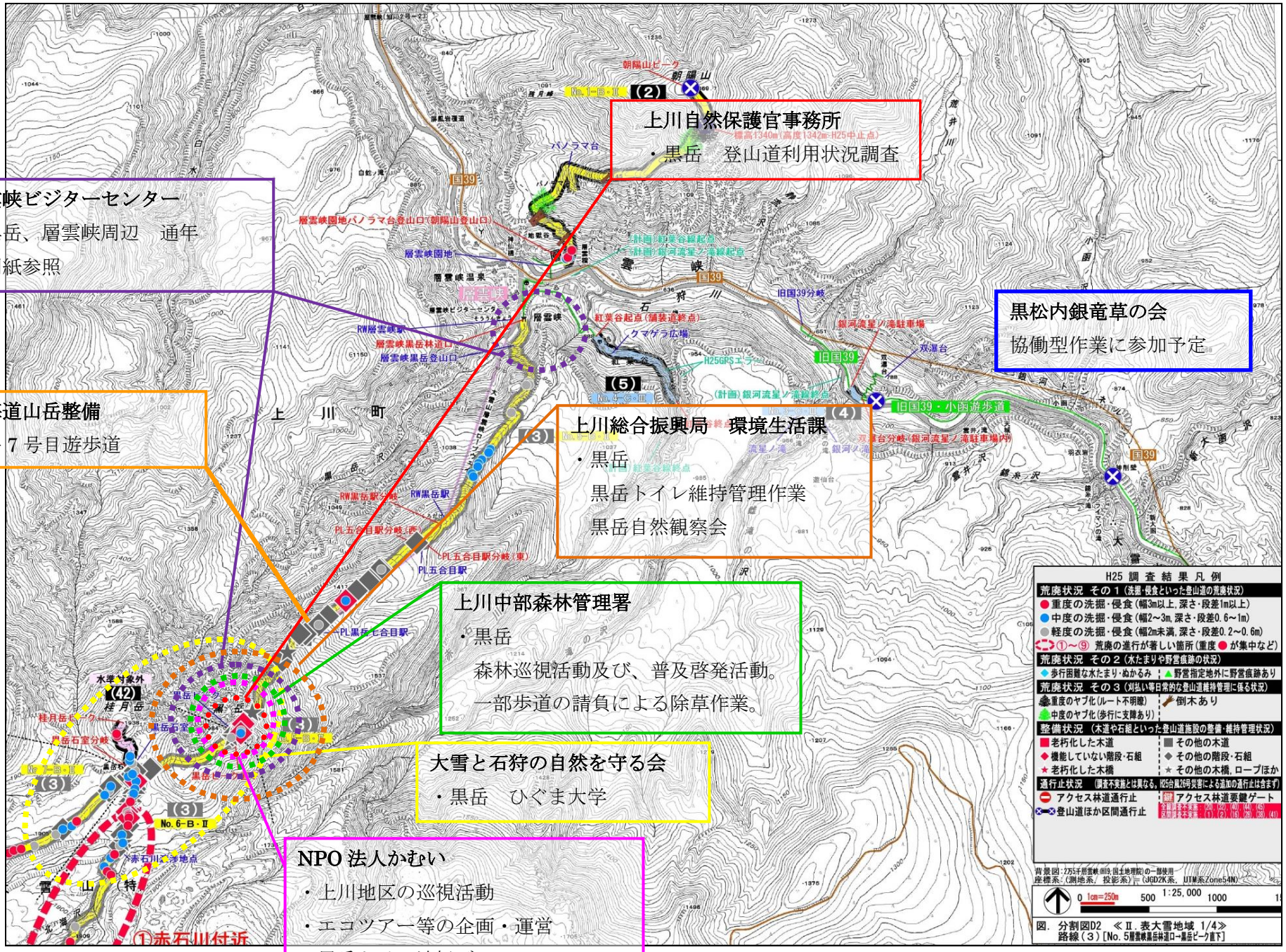
資料１２－４

平成 28 年度　白雲避難小屋・高原温泉地区周辺　作業箇所



資料１２－５

平成 28 年度　層雲峡地区周辺　作業箇所



層雲峡ビジターセンター

・黒岳、層雲峡周辺　通年

別紙参照

北海道山岳整備

黒岳７号目遊歩道

上川自然保護官事務所

・黒岳　登山道利用状況調査

黒松内銀竜草の会

協働型作業に参加予定

上川総合振興局　環境生活課

・黒岳

黒岳トイレ維持管理作業

黒岳自然観察会

上川中部森林管理署

・黒岳

森林巡視活動及び、普及啓発活動。

一部歩道の請負による除草作業。

大雪と石狩の自然を守る会

・黒岳　ひぐま大学

NPO 法人かむい

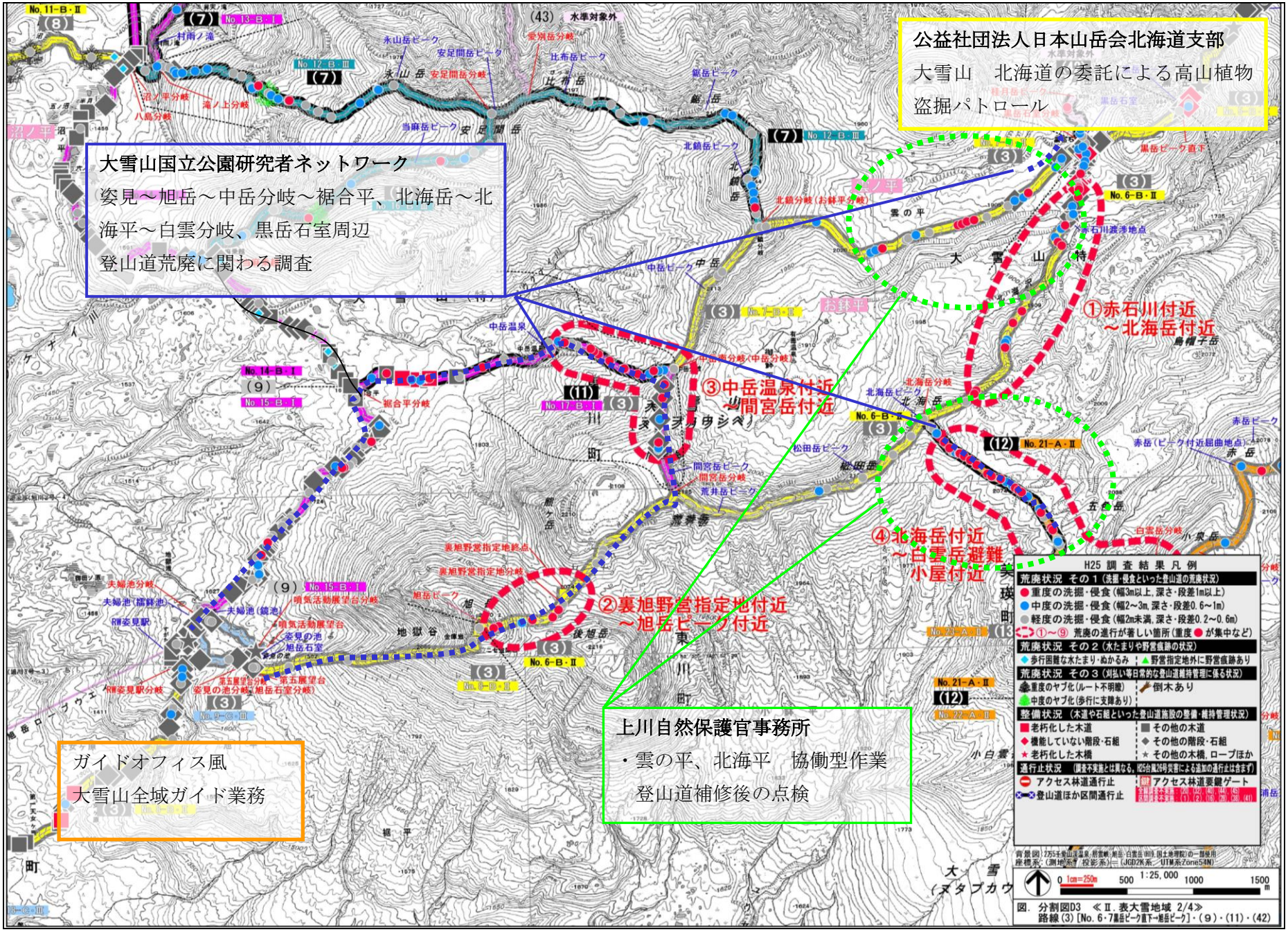
・上川地区の巡視活動

・エコツアー等の企画・運営

・黒岳トイレ清掃ボランティア

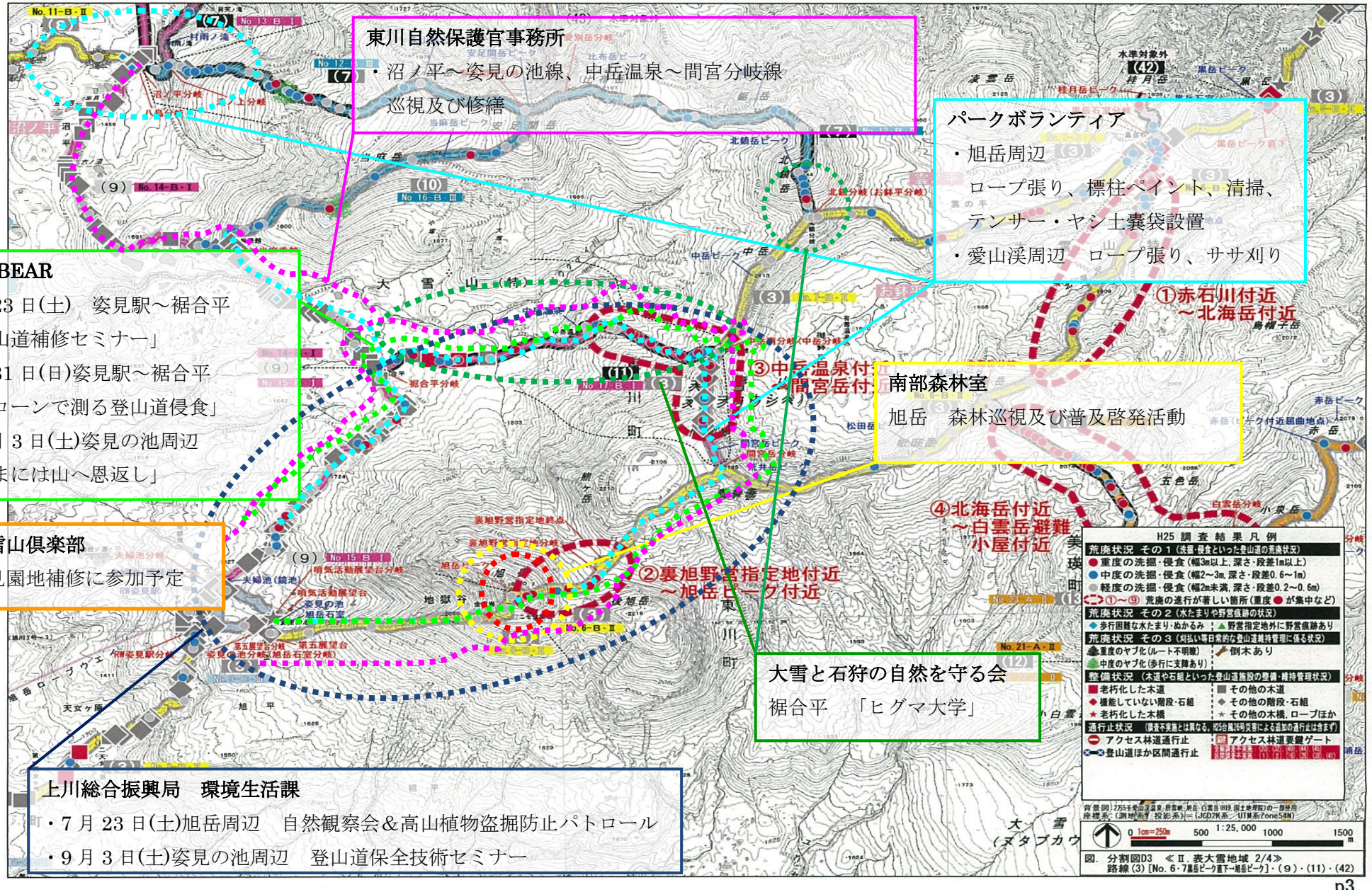
資料１２－６

平成 28 年度　雲の平・北海平　地区周辺　作業箇所



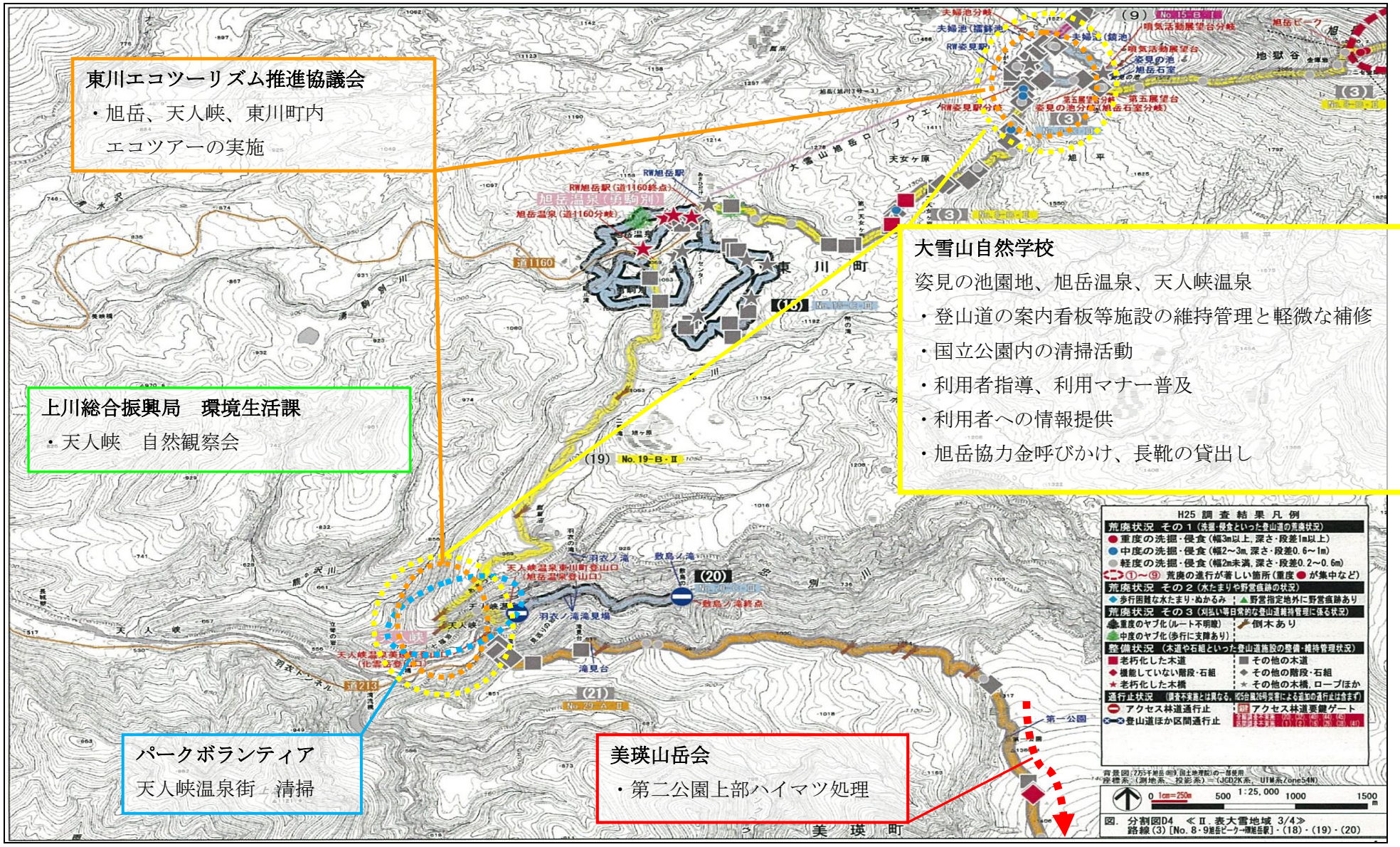
平成 28 年度　旭岳周辺　作業箇所

資料１２－７



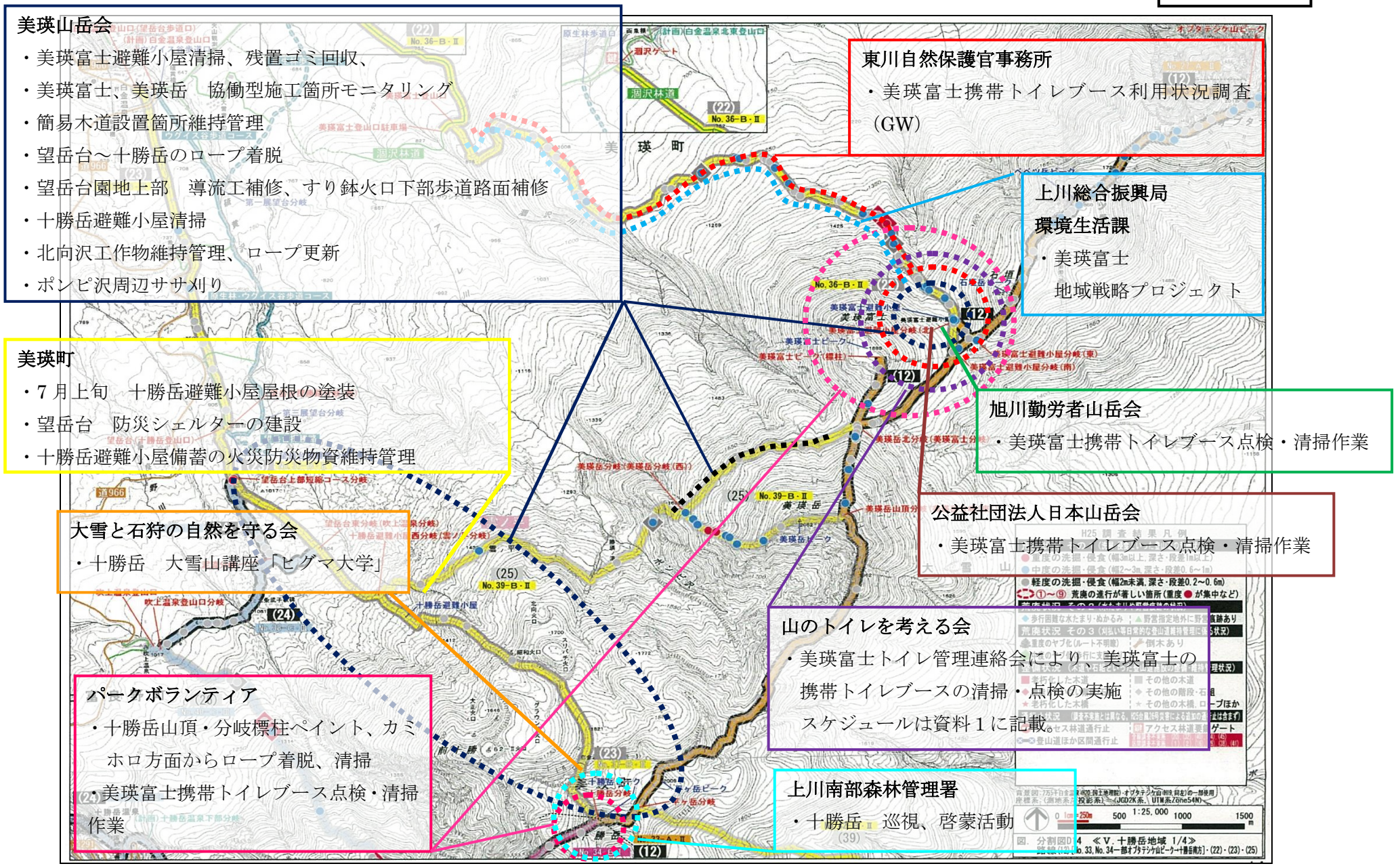
資料１２－８

平成 28 年度　天人峡周辺　作業箇所



平成 28 年度　美瑛富士周辺　作業箇所

資料１２－９



美瑛山岳会
- 美瑛富士避難小屋清掃、残置ゴミ回収、
- 美瑛富士、美瑛岳　協働型施工箇所モニタリング
- 簡易木道設置箇所維持管理
- 望岳台～十勝岳のロープ着脱
- 望岳台園地上部　導流工補修、すり鉢火口下部歩道路面補修
- 十勝岳避難小屋清掃
- 北向沢工作物維持管理、ロープ更新
- ポンピ沢周辺ササ刈り

東川自然保護官事務所
- 美瑛富士携帯トイレブース利用状況調査（GW）

上川総合振興局
環境生活課
- 美瑛富士
  地域戦略プロジェクト

美瑛町
- 7 月上旬　十勝岳避難小屋屋根の塗装
- 望岳台　防災シェルターの建設
- 十勝岳避難小屋備蓄の火災防災物資維持管理

旭川勤労者山岳会
- 美瑛富士携帯トイレブース点検・清掃作業

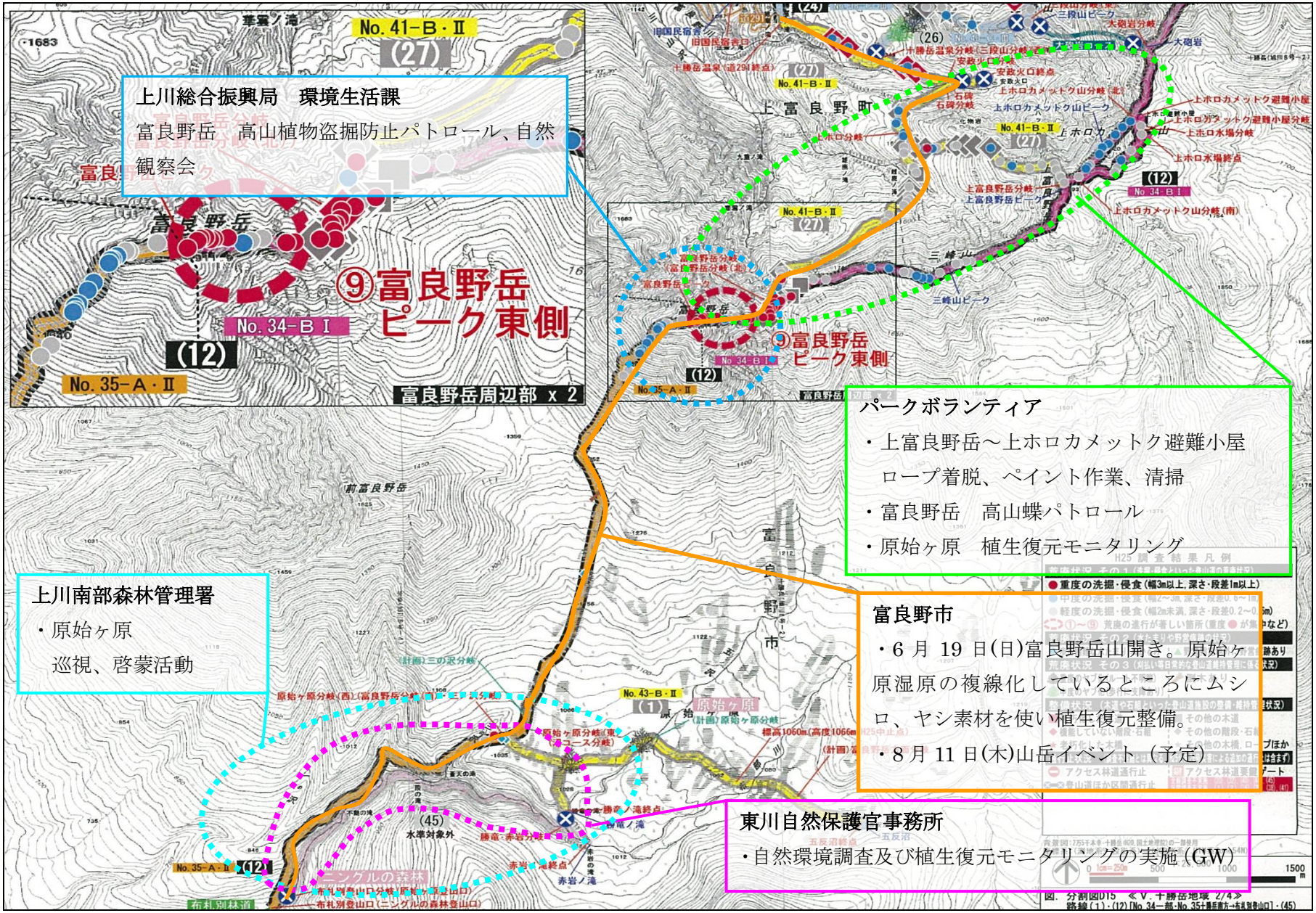
公益社団法人日本山岳会
- 美瑛富士携帯トイレブース点検・清掃作業

大雪と石狩の自然を守る会
- 十勝岳　大雪山講座「ヒグマ大学」

山のトイレを考える会
- 美瑛富士トイレ管理連絡会により、美瑛富士の携帯トイレブースの清掃・点検の実施スケジュールは資料１に記載。

パークボランティア
- 十勝岳山頂・分岐標柱ペイント、カミホロ方面からロープ着脱、清掃
- 美瑛富士携帯トイレブース点検・清掃作業

上川南部森林管理署
- 十勝岳　巡視、啓蒙活動

平成 28 年度　富良野岳周辺　作業箇所

資料１２－１０